

事務事業名		消防施設整備事業(消防水利関係)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登録事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登録事業		
政策体系	政策名	015 やすらぎある安全なまちづくりの推進		事業期間		予算科目		
	施策名	118 市民生活に身近な安全の確保		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		会計	款	
	基本事業名	011 消防体制の充実		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～)		01	09	
根拠法令				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度		01	03	
所属	部課名	大船渡消防署		※全体計画欄の総投入量を記入		事務事業区分		
	課長名	菅野 賢				A 政策事業	B 施設整備	
	係名	警防係	電話			27-2119	C 施設管理	D 補助金等
	担当者	志田 淳也	内線			433	E 一般(A~D以外)	
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 火災等の消防活動時に有効な消防水利(防火水槽)を確保するため、消防施設整備計画で消防水利が不足している地域に防火水槽の設置を推進する事業であり、設置場所の選定、工事入札、完成検査までを実施する。				全体計画(※期間限定複数年度のみ)				
				総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金		
					財源内訳	都道府県支出金		
						地方債		
						その他		
						一般財源		
						事業費計(A)	0	
				人件費	正規職員従事人数			
					延べ業務時間			
					人件費計(B)	0		
					トータルコスト(A)+(B)	0		

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
特になし		ア	新設防火水槽設置予定数
		イ	
		ウ	
今年度計画(今年度に計画している主な活動)			
特になし			
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市民(防火水槽を設置した地域の住民)		名称	
		単位	
		カ	市民
		キ	
		ク	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
火災発生時に消防水利の確保が容易にでき、迅速に対応できる。		名称	
		単位	
		サ	新設防火水槽設置数
		シ	
		ス	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
・火災発生時に迅速的確な消火活動ができ、安心安全な町づくりを推進できる。			

(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(目標)	5年度(目標)	6年度(目標)	7年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円	17,700	0	0	19,900	0	10,900
		その他	千円	1,707	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	124	0	0	13	0	93
		事業費計(A)	千円	19,531	0	0	19,913	0	10,993
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	900	10	10	900	10	900
		人件費計(B)	千円	3,600	40	40	3,600	40	3,600
		トータルコスト(A)+(B)	千円	23,131	40	40	23,513	40	14,593
⑤ 活動指標		ア	基	2	-	-	1	-	1
		イ							
		ウ							
⑥ 対象指標		カ	人	34,796	33,948	34,128	33,887	33,647	33,527
		キ							
		ク							
⑦ 成果指標		サ	基	2	-	-	1	-	-
		シ							
		ス							

事務事業ID	1768	事務事業名	消防施設整備事業(消防水利関係)
--------	------	-------	------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
平成14年度から市総合発展計画及び主要施策、消防施設整備事業(消防水利関係)による。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
居住地域の変化により、消防水利の空白域が出てきている現状であり、地域の安全を守るため、積極的に防火水槽等の水利の確保に努める。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
地域からの要望としても防火水槽等の水利を要望されている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】	安全なまちづくりを行う上で、火災等の災害に対応するために整備していかなければならない。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】	火災に迅速に対応し、地域住民の生命及び財産を保護できることから、妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】	住民の安全を確保するため、防火水槽等の水利を計画的に設置していかなければならない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】	新設防火水槽設置予定数 地域の安全なまちづくりに果たす役割は大であり地域住民に安心感を与え、地域住民からの期待に応えられるものとなっている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】	安全なまちづくり目指すうえで、水利不足により迅速な活動ができないことは、市民の消防に対する期待に応えることが難しくなる。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	工事費が高騰しており、事業費削減の余地はない。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	新設防火水槽設置数 防火水槽設置の仕様の精査、入札事務、検収と事務量は多く、時間短縮の可能性はない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】	災害活動で使用するものであり、市民への受益機会は適正である。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果																					
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) → ③ 終了・廃止・休止	左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 現状どおり継続して事業を実施する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	R4年度予算配当はないが、今後の計画を含む設置場所の選定等の必要事務があり、事務事業については適正と判断する。